



広報

おおたき

＝平成30年＝

2018/5

NO.596

議会だより掲載号



新生大多喜中学校始動



西中学校閉校式 新生大多喜中学校スタート

ふおつと
ニュース



◀約400名が集まり母校への別れを惜しみました

▼在校生による美しいハーモニーの合唱

3月17日（土）、西中学校で閉校式が行われました。在校生徒、卒業生、来賓、地域住民の方々約400名が集まり別れを惜しみました。式典では厳かな雰囲気の中、町長へ校旗が返還され、卒業生3,921人・創立53年の歴史に幕を閉じました。全員で校歌を斉唱し、恵まれた自然のなかで心豊かに学んだ母校に別れを告げ、思い出を一人ひとりの胸の中に刻む瞬間となりました。

また、4月6日（金）に大多喜中学校で新生大多喜中学校の入学式が行われました。

西小学校から15名、大多喜小学校から45名合計60名の新入生が大多喜中学校へ入学。

堀江校長先生から新入生へは、3つの「わ」（和・輪・話）を以って両校の生徒と一緒に仲良く、お互いを理解して充実した学校生活を送って欲しいと述べ、新入生代表誓いのことばでは、「先生、上級生、仲間と協力して勉強や部活に励みます。」と力強く新生活への期待を述べました。

西中学校と大多喜中学校が統合した、新生大多喜中学校の今後の活躍が期待されます。



▼新入生代表誓いのことばを述べる
吉田雄陽さん（西小卒）と
西川琴望さん（大多喜小卒）



◀新1年生から女子生徒の制服のデザインが新しくなりました。





▲岩瀬さん

高校生のためのこマイスター

平沢に住む岩瀬駿さん（高校3年生）が、農業に関する意見発表などでトリプル受賞を達成しました。受賞したテーマは“たけのこマイスター”。栽培から加工、販売、料理までタケノコのすべてに精通した人を指す岩瀬さんの造語です。

作文の内容は地域おこし。岩瀬さんは人を呼ぶために、春だけではなく四季を通じた行事を提案し、3つの大会で受賞されました。1つ目が日本学校農業クラブの千葉大会にあたる夏の研究発表大会（意見発表）で最優秀賞、2つ目が岡山県で開催された全国大会（農業鑑定競技）で優秀賞、3つ目が毎日農業記録賞の毎日新聞千葉支局長賞です。

自宅は兼業のタケノコ農家で幼い頃から山へ行き自然とタケノコに親しみました。高校は安全な野菜や作物の栽培と活用法などを学ぶ学科へ進学し、入学前に書いた課題作文もタケノコがテーマで教諭から「高校生活はタケノコで行こう」と後押しされたそうです。

現在も高校生活の集大成として、たけのこマイスターの構想にブラッシュアップを続ける岩瀬さん。「平沢のタケノコはずっと続いて欲しい」と町の未来について真っすぐな眼で語られました。

「地域の誇り」表現コンテストで最優秀賞

大多喜中学校3年（受賞時：西中学校2年）の中村友里愛さんが「地域の誇り“私たちの郷土”」表現コンテスト中学校の部で最優秀賞に輝きました。題名は「私の住んでいる町」。3月26日（月）に千葉県庁で開かれた表彰式では作文を立派に読み上げられました。

約2,000文字におよぶ作文では、“車がないと生活できない”などの大多喜町の課題を率直に述べる一方で、自然の素晴らしさ、地域住民の温かさなど、大多喜町で体験したことすべてが誇りであることを感情を込めて丁寧に表現されました。

中村さんは、「これまで以上に誇り高い町を目指したい」と郷土への想いを話してくれました。



▲最優秀賞に輝きました

第12回「出会いの広場 i n おおたき」 5組のカップルが誕生しました！

3月17日（土）「出会いの広場 i n おおたき」を男性15名、女性10名の参加によりリゾートビュー大多喜で開催しました。

パーティーでは、参加者全員による1対1の自己紹介を行った後、緊張をほぐすため人間知恵の輪を実施しました。その後のフリータイムは、和やかな雰囲気につつまれ、スイーツや軽食を食べながら、気になる方との会話を楽しんでいる様子でした。

このイベントは、出会いのきっかけを探している独身の方へ出会いの場を提供し結婚活動を支援するものです。今後もこのようなイベントを開催していく予定ですのでご案内を希望される方は生涯学習課社会教育係（☎82-3188）までお問い合わせください。



▲スイーツや軽食を食べながら
和やかムード



平成30年度の総予算額は75億922万2千円

前年度に比べて0.6%増加しました。
(水道事業・特別養護老人ホーム事業を除きます。)

大多喜町の平成30年度一般会計予算は、「第3次総合計画」、「過疎地域自立促進計画」及び「人口ビジョン・総合戦略」の着実な推進を図るため、主要幹線及び集落内の未整備町道の改良、道路維持事業、深刻化している有害鳥獣対策事業、老朽化している農業用施設の計画的な整備、補修に加え、若者の定住化に向けた宅地の整備、子育て世代への支援策として出産祝金事業、子ども医療費助成の継続、更に給食費無償化対象者を小学生まで広げた給食費補助金、中学校統合に伴い対象者の増加を見込む通学費補助、中学校空調設備設置経費などの予算措置により、予算総額は前年度に比べ4.9%増の49億5,700万円となりました。総予算額（一般会計・特別会計）は、75億922万2千円となりました。

事業名	予算額	事業名	予算額
総務費		農林水産業費	
定住化対策事業	2,063万円	味の研修館管理運営事業	1,053万円
地域公共交通対策事業	5,502万円	多面的機能支払交付金事業	3,004万円
ふるさと納税事業	7,993万円	有害鳥獣駆除対策事業	3,647万円
地域おこし協力隊事業	750万円	商工費	
戸籍事務費	1,475万円	商業振興事業	1,217万円
千葉県議会議員選挙	221万円	観光振興事業	1,454万円
民生費		土木費	
障害者福祉事業	2億3,793万円	国土調査事業	1億4,757万円
国民健康保険特別会計繰出金	1億1,285万円	町道維持管理事業	6,877万円
少子化対策事業	700万円	町道改良事業	1億2,744万円
高齢者在宅生活支援事業	1,758万円	町営住宅管理事業	922万円
介護保険特別会計繰出金	1億8,241万円	定住化対策住宅助成事業	1,300万円
療養給付事業	1億4,429万円	消防費	
後期高齢者医療特別会計繰出金	4,164万円	常備消防負担事業	2億3,236万円
子ども医療対策事業	2,836万円	消防団運営事業	3,087万円
児童手当支給事業	1億232万円	消防機械器具整備事業	1,091万円
保育園管理運営事業	9,301万円	防災無線維持管理費	730万円
児童クラブ運営事業	1,837万円	教育費	
地域子育て支援センター運営事業	675万円	小学校管理事務事業	2,260万円
衛生費		小学校施設管理事業	1,931万円
がん検診事業	1,589万円	中学校施設管理事業	5,357万円
予防接種事業	1,536万円	中学校教育振興事業	1,455万円
合併処理浄化槽設置整備事業	628万円	公民館管理運営事業	5,150万円
環境センター運営事業	1億2,691万円	海洋センター管理運営事業	1,676万円
上水道高料金対策事業	7,000万円	学校給食センター管理運営事業	6,600万円

平成30年度一般会計主要事業

※予算額の表記は千円以下を切り捨てています。



一 般 会 計

【予算額 49億5,700万円 前年度比4.9%増】

歳 入	歳 出
町税 10億5,432万3千円	議会費 7,770万3千円
交付金・譲与金 3億5,180万円	総務費 9億2,902万8千円
地方交付税 15億402万円	民生費 12億5,449万6千円
分担金及び負担金 9,286万2千円	衛生費 4億8,301万7千円
使用料及び手数料 9,566万5千円	農林水産業費 2億524万1千円
国庫支出金 2億5,692万4千円	商工費 7,531万8千円
県支出金 4億488万4千円	土木費 6億5,874万9千円
諸収入・財産収入等 1億1,060万3千円	消防費 3億1,396万2千円
寄附金 8,100万円	教育費 4億9,107万5千円
繰入金 5億1,251万9千円	災害復旧費等 310万円
繰越金 1億円	公債費 4億6,031万1千円
町債 3億9,240万円	予備費 500万円

特 別 会 計

会計名	予算額	前年度比
鉄道経営対策事業基金	18万円	136.8%増
国民健康保険	12億8,092万8千円	16.7%減
後期高齢者医療	1億3,471万2千円	11.0%増
介護保険	11億3,640万2千円	5.2%増

企 業 会 計

水道事業		特別養護老人ホーム事業	
収益的収入	5億5,832万5千円	収益的収入	2億1,280万9千円
収益的支出	5億1,488万円	収益的支出	2億7,958万3千円
資本的収入	5億3,352万7千円	資本的収入	—
資本的支出	6億7,850万5千円	資本的支出	841万9千円



大多喜・羽田空港・品川間高速バス 回数券・定期券の購入費補助のご案内

町では、大多喜と羽田空港、品川間を結ぶ高速バス（品川線高速バス）をご利用される学生や法人の皆様向けに、回数券や定期券購入費の補助を行っています。



《 回数券 》

1冊（学生）10,000円 → 5,000円 （法人）10,000円 → 9,000円

《 通学定期券 》

1か月（品川まで）37,930円 → 27,930円 （羽田まで）34,850円 → 25,850円

3か月（品川まで）108,100円 → 78,100円 （羽田まで）99,320円 → 72,320円

【学生向け】

◆対象者

- ①町内に在住し、通学のために品川線高速バスを利用する学生
- ②町内に在住又は町内の学校に通学し、進学または就職のために品川線高速バスを利用する学生

◆補助の内容

①割引回数券

1冊5,000円（通常価格10,000円－補助額5,000円）

販売場所：役場企画課窓口（平日のみ）

大多喜駅前観光本陣（年末年始を除く毎日）

②定期券補助

○1か月定期

品川まで27,930円（通常価格37,930円－補助額10,000円）

羽田空港まで25,850円（通常価格34,850円－補助額9,000円）

○3か月定期

品川まで78,100円（通常価格108,100円－補助額30,000円）

羽田空港まで72,320円（通常価格99,320円－補助額27,000円）

【法人向け】

◆対象者

年間を通じて120人以上の利用が見込まれる町内の法人、等

◆補助の内容

①割引回数券 1冊9,000円（通常価格10,000円－補助額1,000円）

②運賃補助 乗車実績に応じて運賃の2割を補助

品川まで1人当たり片道1,480円（1,850円×0.2＝補助額370円）

羽田まで1人当たり片道1,360円（1,700円×0.2＝補助額340円）

【運休時補助】

品川線高速バスを定期的にご利用いただいている方に対し、品川線高速バスの運休時に東京方面へ行くため、勝浦東京間高速バス、路線バス、鉄道に乗車した際に、運賃を補助するものです。

◆補助対象者

- ①高速バス通学者登録を受けている方
- ②町内に在住で、品川線の通勤定期券をお持ちの方
- ③高速バス補助対象事業者の登録を受けている法人

◆補助額

片道1,850円以内

問合せ 補助の内容、申請方法等、詳しくは下記へお問い合わせください。

企画課 交通政策係 ☎82-2112

大多喜発 (上り)	大多喜		羽田空港		品川
	大多喜駅	オリブ	第1ターミナル	第2ターミナル	シナガワグース
小湊	6:15	6:20	7:20	7:25	7:57
京急	8:30	8:35	9:35	9:40	10:12
小湊	11:15	11:20	12:20	12:25	12:57
京急	16:25	16:30	17:30	17:35	18:07
小湊	18:10	18:15	19:15	19:20	19:52
京急	20:55	21:00	→	→	22:20

品川発 (下り)	品川	羽田空港		大多喜	
	シナガワグース	第2ターミナル	第1ターミナル	オリブ	大多喜駅
京急	6:20	→	→	7:40	7:45
小湊	9:00	→	→	10:20	10:25
京急	13:20	13:55	14:00	15:00	15:05
小湊	16:00	16:35	16:40	17:40	17:45
京急	18:25	19:00	19:05	20:05	20:10
小湊	21:30	→	→	22:50	22:55





品川線高速バス 体験レポート報告



品川線高速バス体験リポーターからの体験レポートについて、ご紹介します。

今回の利用目的 出張（大多喜～東京間日帰り）

8:35～10:12

【品川線高速バス】

発：オリブ
着：シナガワ グース

12:00～12:10

【JR線】

発：品川駅
着：目黒駅

【昼食】

・目黒駅近く「ラーメン 藤しろ」
・じっくり煮込んだ鳥白湯のこだわりスープが特徴

14:30～18:15

【JR線、東急線、徒歩】

・発：目黒駅 → 大森駅 → 品川駅 → 着：シナガワ グース
・出張用務（目黒周辺）

18:25～20:05

【品川線高速バス】

発：シナガワ グース
着：オリブ

品川駅中央改札 高輪口（西口）表示



シナガワ グース方面：写真左手高輪口

- ・いつも混雑している。
- ・改札内に横浜銀行のATMがある（千葉銀行カード利用の場合、平日8:45～18:00は引き出し手数料が無料）。

品川駅高輪口から見たシナガワ グース



シナガワ グース

- ・駅はいつも混雑しているため、雨天時注意

シナガワ グース3階 発着所最寄りのトイレ付近



トイレは、突き当たって左

- ・ホテルのフロントがある3階の高速バス発着所と2階は、よく似ているので、要注意
- ・品川駅からシナガワ グースまで徒歩5分。初めてご利用の方は、品川駅に10分前到着がおすすめ。
- ・高速バス車内にトイレがないため、トイレ時間を含むと駅に15分前到着がおすすめ。

シナガワ グース2階 コンビニ、多目的トイレ付近



コンビニ（手前） 多目的トイレ（奥）

- ・コンビニ、多目的トイレは、レストラン奥にある。

※町では、町内に在住または通学・通勤している方を対象に、品川線高速バスの様々な用途、利用方法等をレポートしていただける方を募集しています。

往復の高速バス代については町で負担いたしますので、買い物、観光、通勤通学を除く出張、親族・友人等への訪問、その他レジャー等、お出かけにあわせてご利用ください。体験リポーターについてのお申込み・お問合せは、以下へご連絡ください。

問合せ 企画課 交通政策係 ☎ 8 2 - 2 1 1 2



学校給食費補助が小学生にも拡充



町では、保護者の経済的負担の軽減と子育て支援を推進するため、平成29年1月から中学生の保護者を対象として学校給食費実費額の補助を行い、無償化を図っているところで。4月からは、小学生の保護者にも対象が拡充されました。

問合せ 教育課 ☎82-3010



大多喜町 ごみ収集袋販売について

特小サイズ(15.75ℓ)のごみ袋について老川出張所及び西畑出張所でも販売しています。

販売価格 1袋(20枚入り)
600円(消費税込み)

問合せ 大多喜町環境センター
☎83-0331

5月27日(日)はごみゼロ運動です

5月27日(日)に町内の環境美化を目的としたごみゼロ運動を実施いたします。

ごみゼロ運動用の収集袋をご協力いただける地区や団体等へ配布しますので、可燃物、缶、ビン、不燃物等に分別のうえ地区の集積場所へ出してくださいようお願いいたします。

ごみの無いキレイで清潔な町にしていくために、みなさまのご協力をお願いします。

問合せ 環境水道課 環境係 ☎82-2067(内線281)

税金は納期内に納めましょう

5月は、軽自動車税の納付月です。5月31日(木)期限内の納付をお願いします。

納税は便利な口座振替をご利用ください。申込手続は、ご希望の町内金融機関、郵便局の窓口で行うことができます。納付書により納付される方は、役場、金融機関、郵便局、コンビニエンスストアでの納税をお願いします。

問合せ 税務住民課 収納対策係
☎82-2122

自動車税(県税)の納期限は5月31日(木)です。5月上旬に自動車税事務所から納税通知書が送付されますので、最寄りの金融機関やコンビニエンスストアなどで納期限までに納めましょう。

なお、納期限まではインターネットを利用したクレジットカードでの納付が可能です。詳しくは納税通知書に同封のしおりをご覧ください。

問合せ 自動車税事務所 ☎043-243-2721
茂原県税事務所 ☎0475-22-1721
茂原税務署大多喜支所 ☎82-2214

情報公開制度・ 個人情報保護制度

平成29年度における町の情報公開制度及び個人情報保護制度の運用状況を公表します。

☆情報公開制度の運用状況

情報公開条例に基づく、公開請求等はありませんでした。

☆個人情報保護制度の運用状況

個人情報保護条例に基づく、開示請求等はありませんでした。

問合せ
総務課文書広報係
☎82-2111(内線215)

工業統計調査へのご回答を!



経済産業省では、平成30年6月1日現在で「工業統計調査」を県、市区町村を通じて実施します。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的としています。



調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されているところです。

5月初旬から6月にかけて調査員が「調査員証」を携行してお伺いしますので、ご回答をよろしくお願いいたします。

経済産業省・千葉県・大多喜町



平成30年度から介護保険料が変わります

介護保険制度は、介護が必要となった方が安心して暮らせるよう、社会全体で支えていく助け合いの精神に基づく制度です。皆さんの保険料が介護保険の大切な財源になっています。介護が必要となった時に誰もが安心してサービスを利用できるよう保険料の納付を忘れずにお願いします。

介護保険の財源のうち50%を占めるのが40歳以上の方に納めていただく介護保険料です。そのうち65歳以上の方(第1号被保険者)に納めていただく保険料は、大多喜町で必要とされる介護保険サービスの総費用に応じて3年ごとに見直しを行っています。

今年はその見直しの年にあたり、介護保険料が次のように決まりました。

65歳以上の方の年間介護保険料			
保険料段階	対象者		平成30年度
第1段階 (基準額×0.45)	- 生活保護の受給者の方 - 老齢福祉年金※1受給者で、世帯全員が町民税非課税の方 - 世帯全員が町民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額※2の合計が80万円以下の方		27,540円
第2段階 (基準額×0.75)	世帯全員が町民税非課税で前年度の合計所得金額＋課税年金収入額が	80万円超 120万円以下の方	45,900円
第3段階 (基準額×0.75)		120万円超の方	45,900円
第4段階 (基準額×0.9)	世帯の誰かに町民税が課税されているが、本人は町民税非課税で前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が	80万円以下の方	55,080円
第5段階 (基準額)		80万円超の方	61,200円
第6段階 (基準額×1.2)	本人が町民税課税者で前年の合計所得金額が	120万円未満の方	73,440円
第7段階 (基準額×1.3)		120万円以上200万円未満の方	79,560円
第8段階 (基準額×1.5)		200万円以上300万円未満の方	91,800円
第9段階 (基準額×1.7)		300万円以上の方	104,040円

※1 老齢福祉年金 明治44年4月1日以前に生まれた方などで、一定の条件を満たしている方が受けている年金です。

※2 合計所得金額 「所得」とは実際の「収入」から「必要経費の相当額」を差し引いた額です。

問合せ 健康福祉課 介護保険係 ☎82-2168

「私の中の働き方改革講座」を開催します

男女共同参画社会の実現および女性の活躍促進の観点から、企業などの組織や地域などのあらゆる場面において、自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点を持って活躍する女性を養成することを目的に千葉県男女共同参画センターが実施する講座をご案内します。

講座名(仮)	講師	実施日	場所	定員
私の中の働き方 改革講座	小野久美子さん 岡谷 佳代さん	6月30日(土) 13時から16時	千葉県男女 共同参画セ ンター	50名
女性のための 就労支援講座	千葉県ジョブ サポートセンター	7月4日(水)・7月11日(水)・7月18日(水) いずれの日も10時から12時	千葉県男女 共同参画セ ンター	20名 (全ての講座に 参加できる方)
女性のための 農業入門講座	越川幸芳さん	7月27日(金) 10時から15時	千葉県立農 業大学校	20名
女性のための 起業支援講座	日本政策 金融公庫	8月25日(土) 13時30分から15時30分 9月 1日(土) 13時30分から15時30分 9月 8日(土) 13時30分から15時30分 9月15日(土) 10時から12時	千葉県男女 共同参画セ ンター	各回10名

参加費 無料 対象 女性 申込受付開始 6月を予定 詳しくはお問合せください。

申込方法 郵便番号、住所、氏名、電話番号を書いてFAX、Eメールまたは電話。

申込先 千葉県男女共同参画センター(月曜休、月曜日が祝日の場合は火曜日休み)

☎043-252-8036/FAX 043-252-8037/Eメール kenkyouse@mz.pref.chiba.lg.jp



大多喜町消防団 新消防団長に

齋藤 信一氏

3月31日に二階堂孝団長が退任され、後任として齋藤信一副団長が4月1日付けで消防団長に就任されました。

また、消防団役員に異動があり新しい体制で地域を守ります。



齋藤 信一団長

【消防団長あいさつ】

我々消防団員は、地域防災の中核的存在として自分たちの地域は自分たちで守るといふ郷土愛の精神の下、町の皆様の安全で安心な暮らしを築くため、火災出動のみならず水害防ぎや出動等も従事しております。

近年、社会環境の変化に伴い消防団員の確保が難しくなり、地域防災力の低下が懸念されておりますが、地域住民生活を災害から守るため、知識と技術の習得に努め、消防団員一丸となり災害のない地域づくりを目指し、邁進してまいりますので、地域の皆様の御支援、御協力を心からお願いいたします。

副分団長以上役員の異動

(4月1日付 敬称略)

【退任】

二階堂 孝 (団長)

市川 勝文 (第2分団分団長)

三上 高生 (第4分団分団長)

【就任】

齋藤 信一 (第5分団分団長)

○副 団 長 齋藤 信一

○本 部 長 須金 昭夫

○第1分団 正木 啓之

分団長 正木 順一

副分団長 佐川 貴浩

○第2分団 工藤 真

分団長 佐久間 重行

副分団長 君塚 徹

○第3分団 森 俊実

分団長 渡邊 勇司

副分団長 磯野 友広

○第4分団 本吉 正幸

分団長 吉野 彰洋

副分団長 若松 正光

○第5分団 常住 豊

分団長 鎌田 貴之

副分団長 鈴木 恵祐

○副分団長 安西 浩一

副分団長 鈴木 貴之

副分団長 鈴木 恵祐

副分団長 鈴木 恵祐

副分団長 鈴木 恵祐

副分団長 鈴木 恵祐

副分団長 鈴木 恵祐

副分団長 鈴木 恵祐

永年消防活動に尽力 第68回千葉県消防大会

第68回千葉県消防大会が3月23日(金)、青葉の森公園芸術文化ホールで、森田千葉県知事をはじめ多数の消防関係者が出席し、開催されました。

席上、永年にわたり消防団員として消防活動に尽力し、地域消防団の充実、発展に貢献された方々に表彰状や感謝状が贈られました。なお、本町受章者は次のとおりです。



日本消防協会長 功績章

第1分団長
正木 啓之 さん



日本消防協会長 精績章

第4分団長
市川 勝文 さん



千葉県消防協会長 功績章

第5分団副分団長
鎌田 貴之 さん

問合せ 総務課 消防防災係 ☎82-2111 (内線216)

健康コラム

健康診査について――

糖尿病の合併症について

糖尿病は約10年寿命を縮め、合併症が原因です。糖尿病は発症時に膵臓のインスリン分泌機能の低下が起こり、治療しなければ進行しインスリン注射が必要となります。毎年健診を受けている人は糖尿病がいつ発症したか大体見当が付きませんが、いつ発症したか分からないのが一般的です。糖尿病性神経障害は発症後5～6年でおこります。両下肢のしびれ、痛みなどが起こり、転倒、骨折、ケガ、感染の原因となります。10～15年後になると微量のアルブミン尿が起こり、糖尿病性腎症と診断されます。腎小体がひどく障害されていきますが、腎機能はほぼ正常です。しかし、数年後には尿蛋白陽性となり、何年か後には腎機能が急激に低下し、腎不全となり透析療法が必要となります。糖尿病性腎症になると高血圧になり、脳梗塞や心筋梗塞、下肢の循環障害による壊死が起こりやすくなります。そのほか糖尿病は認知症、骨粗しょう症、種々の感染症、がん、歯周病の原因となります。糖尿病の発症予防は正しい食事と適度の運動で肥満を予防する事が大切です。肥満の方は3～5kg減量を心がけてください。また糖尿病の疑いがあったら直ちに医師に相談してください。



『蝶の眠り』 大多喜町で撮影された映画が5月12日(土)から上映されます ～女性小説家が選んだ人生最終章は美しいラストストーリー～

中山美穂さん、キム・ジェウクさんが出演する映画「蝶の眠り」が角川シネマ新宿ほか全国でロードショー（配給KADOKAWA）。

映画冒頭シーン、ラストの静謐で木々の風景に溶け込んだ療養所のシーンなどは老川地区を中心に平成28年夏に撮影されました。町内外から多くのエキストラの方にもご協力をいただきました。

千葉県では、T・ジョイ蘇我で上映されます。スクリーンでぜひご覧ください。

◆内容

「女性小説家の心打たれる人生最終章」

高齢化社会にあって、アルツハイマー病や認知症といった病気と、どう向き合って人生の最後を終えるのか。これはいま多くの人たちが直面する人生の課題だ。自らの余命を知る女性小説家が、最後に自分の尊厳を知り、残る人たちに美しい記憶を残そうと静かに行動した人生最終章。

問合せ 総務課 文書広報係 ☎82-2111



©2017 SIGLO,KING RECORDS,ZOA FILMS

夷隅郡市2市2町において「手話奉仕員養成講座」を開催します

手話奉仕員養成講座は、「前期」と「後期」があり、平成30年度は「後期」の募集となります。

◆今年度の受講者募集

平成30年度夷隅郡市手話奉仕員養成講座「後期」

実施期間 6月8日(金)～12

月21日(金) 予備日除く
全27回 13時30分～15時30分
(修了条件有り)

会場

勝浦市芸術文化交流センター
(Kuste)、勝浦市役所

対象

・夷隅郡市内に住民登録のある
将来手話通訳者を目指す方
・手話奉仕員養成講座「前期」
を修了した方

募集人数 20名

募集期間 5月1日(火)～5

月23日(水)

受講料 無料

教材

・講座テキスト代(DVD付)
3,240円(前期・後期2
年間使用)

・新・手話奉仕員養成講座フ
ローアップテキスト
1,080円(前期・後期2
年間使用)

・日本聴力障害新聞
3,900円(振込手数料別)

※教材費は自費負担

申込み・問合せ

〒260-0022 千葉県
千葉市中央区神明町204-
12 社会福祉法人千葉県聴覚
障害者協会 千葉県聴覚障
害者センター コミュニケー
ション課 養成普及係
☎043-308-6373・
FAX043-308-6400

●手話通訳の仕事とは：

手話とは文字どおり「手で表すことばで、目で見ることば」です。聞こえる人が、様々なことばを「耳」で覚えまた情報を得ているのと同じように、聴覚に障害のある人も小さいときから「目」で様々なことばを覚え情報を得ています。

聴覚に障害のある人が、学校や地域など社会のあらゆる場面・活動に参加していくためには、情報・コミュニケーションを仲介(サポーター)する事が大切で、それができるのが手話通訳の仕事です。今、益々その専門的な知識と技能をもった「手話通訳」が求められています。専門的な知識と技能をもった手話通訳者を目指す方が受講する養成講座は、全部で5課程のカリキュラムで実施します。

そのスタートラインにあるのが、手話奉仕員養成講座「前

期」です。その後、手話奉仕員養成講座「後期」、手話通訳者課程「通訳者Ⅰ」、「通訳者Ⅱ」、実践課程とステップを踏んでいきます。

全課程修了者は、手話通訳者全国統一試験(全国統一のレベルで手話通訳者を認定する試験)の受験資格を得ます。

その試験合格者は、「手話通訳者となる資格を有する者」となり、さらに登録試験を経て県の登録手話通訳者となります。聴覚に障害がある方の暮らしを知り、共に活動をするを通して、お互いに暮らしやすい町づくりをしていきましょう。





5名の町民記者が、
毎号1人ずつ身近な話題を取材します！

第14回 三神 隆夫さん（上瀑）

伊藤の地に移住して



▲田中宮司と伊藤区の皆さん

伊藤区は大多喜町の西方に続く伊藤大山の山なみの中にあり、泉水地区を通り市原市月出に抜ける県道よりさらに右折し、1.5 kmほど奥まった山上の集落である。地勢としては大多喜町横山と市原市に隣接し、自然の中で生活をしている集落である。

伊藤区には、鈴木・角田・常泉・岩崎の4つの家系で最盛期には30世帯で生活されていた。現在では角田・常泉の姓が残り、移住者と合わせて13世帯が生活している。大多喜町で編集した「伊北のまほろば」をまとめた冊子に山神神社や地区の石仏などについて詳しく掲載されている。（図書館で閲覧可能）

伊藤区の春のお祭り（祭祀）がとり行われる時期だったので、参列した12名から現在の状況を聞き取った。

毎年秋の祭祀の前に地区の三役で、田んぼで稲わらを育て3mを超える注連縄^{しめなわ}を結び、山神神社に奉納している。

地区には30年以上前から移住した二家族が居住して、伊藤区に移住しやすい環境づくりに貢献された。現在の三役はともに移住者で、区長の稲熊さんは、自然な環境と安心安全な食生活で子育てをしたいと考え、野菜や米を自分たちで栽培して自給する生活のため15年前に千葉県習志野市から移住した。神社総代の松下さんは、28年前に田舎暮らしの本でこの地区にご縁が^{みちぶしん}つながり、モザイク作家のアトリエスペースを求めて東京より移住した。道普請^{みちぶしん}の世話役の荒井さんは、13年前に神奈川県より移住した。

100段の階段を登った神殿にて、春の祭祀で御祓いを受けてから、集会所で六所神社の田中和泉宮司様より、神社の大祓詞（おほはらへのことば）の勉強会を開催していただいて、理解を深めている。



▲注連縄を結う三役



▲勉強会の様子



▲玉串を供える区長

新しい町民記者を紹介します

この4月から、老川地区は細谷京子さんに代わり、中村喜久江さんが町民記者として活躍されることになりました。

中村さんが担当する記事は、広報9月号（8月24日発行）にて掲載予定です。楽しみにしてください。





がっっぱい部活動①⑥

大多喜高等学校



卓球部

卓球部は男子15名、女子6名の計21名で県大会上位入賞、関東大会出場、インターハイ出場等、各個人が高い目標を持って日々練習に励んでいます。また、卓球だけでなく生活面でも礼儀を重んじ挨拶やマナーをしっかり行い、3年間で人間としても成長して引退していきます。

新入生も多数迎え、地域に行動や結果で恩返しのできるチームを目指しています。

これからも応援よろしくお願いします。

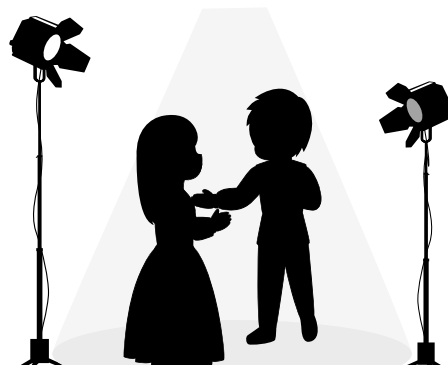


- H28 インターハイ(岡山)女子シングルス出場 石井優佳
- H28 千葉県高等学校新人体育大会卓球大会女子学校対抗第5位入賞
- H29 関東高等学校卓球大会千葉県予選会男女学校対抗第5位入賞
男子ダブルス第5位入賞 島津裕貴・加藤土琉(大多喜中学校卒)
千葉県高等学校総合体育大会卓球大会 男女学校対抗第5位入賞



演劇部

私たち演劇部は、平成29年度の春季大会では、5名で大会に参加しました。現在は2年生の2人で活動を続けています。大多喜高校の所属する第10地区は、東金商業高校、東金高校、土気高校、九十九里高校、大網高校、茂原高校、茂原樟陽高校、長生高校、そして大多喜高校の9校で構成されています。皆さんは、ドラマ、映画という捉えやすいイメージだと思いますが、演劇というと、どんなものだろうと感じてしまうと思います。芝居とか舞台とか言った方が、多少分かりやすいかも知れません。演劇は演じる人たちだけが、スポットライトを浴びがちですが、実は裏方である、音響や照明に携わる人たちも重要な役割を果たします。普段の活動は、発声練習やアドリブによる台詞練習、基礎体力作りも行っています。台本も他校では、創作台本も結構見受けられます。高校生が1時間分の台本を作成してしまうのです。そのへんも面白い点かと思います。ほぼ全員が演劇は高校に入ってから始めています。今後も練習に励み、地区大会で上位を目指せるよう、頑張っていきたいと思っています。



3月10日(土) 第1回 大多喜城下 春の陣 が開催されました

平成30年3月10日(土) 城下商店街にて、地域住民の方々によって「第1回大多喜城下春の陣」が開催されました。当イベントは商店街の活性化を目的に、地域の皆さまによって企画されたものです。当日は町内からの来場者、約350名が会場を訪れ、飲食物の出店や踊り、竹灯籠のライトアップなどで早春の夜を楽しまれていました。



▲会場には、末吉さん(黒原)によって竹灯籠が設置されました



▲町内の出店者が、お汁粉やラーメン、焼きそばなど、温かい食べ物を販売しました



▲釜屋と博美洞の中ではワークショップが開催され、子どもたちは工作体験を楽しみました



▲三味線の演奏やよさこい踊りが披露され、会場は大いに賑わいました



▲商い資料館の庭園でも、竹灯籠のライトアップが行われました

新たに「地域おこし協力隊」を委嘱しました！

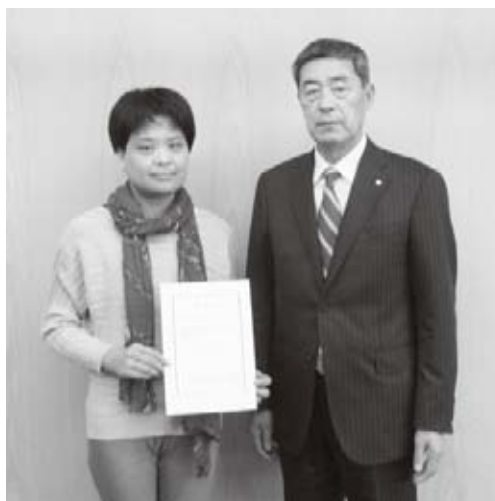
4月1日に、里山の再生と地域資源の活用を目的として活動する「大多喜町地域おこし協力隊」として、伊藤緩奈(いとうかな)さんを委嘱しました。

伊藤さんには、これまでの経験や自身の持つ能力を活かしながら、里山の保全活動、竹林や山林を活用した農林業振興等を行っていただきます。

任期は平成30年4月1日から最長で3年ですが、活動を行う中で自身の生業を確立し、活動終了時には本町に定住してもらうことを目指していただきます。

※地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行ってもらい、その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。



のぎりきこ
大多喜町地域おこし協力隊の能城里沙子です。新緑の美しい季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。今月も皆さまに日々の活動を報告させていただきます。

今夏・新しいプロジェクトがはじまります。

昨年、町内在住・在勤の20代～40代までの若者にご協力を頂き、『若者会議』を計5回開催し、地域の課題解決に向けてワークショップを重ねるとともに、会場であった『釜屋』を有効活用するための案も検討しました。地域独自のオリジナリティと面白さを演出すべく、本多忠勝の『本』の字をもらって『本＝book』をテーマに意見を出し合い、地域住民および観光客が楽しめる居場所づくりを模索してきました。

そして今年の7月から、『釜屋の夏休み』と題してこのプロジェクトが動き出します。

7月から8月までの週3日、約2か月間『釜屋』をお借りし、自由に本が読めるライブラリーや町内のイベント情報が一覧できる掲示板を常設し、町内の方および観光客双方が情報交換を行えるような場所として運営していきます。

その他にも、お子さまも大人も楽しめるワークショップの実施や、共にプロジェクトを進めている慶應義塾大学SFC研究所大多喜元気プロジェクトの学生らによる寺子屋なども開催予定です。

夏休みは、町の若者の案によって生まれた『釜屋の夏休み』にぜひ足を運んでみませんか？詳しい運営スケジュールについては、来月の広報おたきに併せて各戸配布される予定です。ぜひご確認ください。



こんにちは
地域おこし協力隊です ⑱



大多喜町若者100人インタビュー

若い人たちの大多喜町に対する想いや情熱を発信していく事で、地域全体を盛り上げていきたいと考えています。今月は、勝浦警察署大多喜幹部交番に勤務する、ひとりの男性を紹介します。その他の記事は、地域おこし協力隊のフェイスブックページでご覧いただけます。



渡辺一輝さん

千葉県茂原市出身、今年で警察官7年目、24歳の渡辺さん。高校卒業後、18歳で警察学校に入り、船橋警察署での交番勤務ののち、イベントや災害時の警備を担当する第一機動隊へ。そして昨年9月から大多喜幹部交番に配属となった。

「生まれ育った千葉県の役に立ちたい、犯罪を減らしたいと思って警察官を目指しました。小学校、中学校、高校と自分が成長する過程でお世話になってきた人たちが、将来困ることを減らしたいと思っています。」

警察官の仕事は、朝8時半から翌朝8時半までの24時間勤務で3交代制。大多喜幹部交番では、18名の警察官が勤務している。その中で渡辺さんは「パトカー係」を担当。パトロールや交通整理をしながら町内をまわり、不審な人がいれば声かけ活動を行う、交番勤務の中でも地域の方々との関わりが最も多い仕事。

「聞き込みなどで地域の人にお話を聞く機会が多いのですが、大多喜の人は丁寧に受け答えをしてくれる方が多く、本当に温かい人が多いなという印象をうけます。地域の方々の協力なしではやっていけない仕事なので、大変感謝しています。」

日々のパトロール以外にも大多喜幹部交番では、通学路での見守りや、小中高生と一緒に挨拶運動を行うふれあい活動を実施。それらの積み重ねが、町内で起こりうる交通事故の防止となり、侵入や電話de詐欺などの犯罪の抑止にもつながっている。

「これからも町内の安全を確保するために、パトロールでの声かけ活動や、金融機関と連携して振り込み詐欺防止の呼びかけを行っていきます。地域の皆さんも、自分だけは大丈夫と思わずに、日々の戸締りを心掛け、怪しい電話には十分お気をつけください。」

今月号を最後に、こちらの連載ページの担当が変更となります。1年半ご覧頂きましてありがとうございました。(能城)

～ 日々の活動をお知らせしています ～

地域おこし協力隊FaceBookページにて、日々の活動をお知らせしています。

「いいね！」をお願いします！

問い合わせ：大多喜町役場企画課 ☎82-2112 (内線223)





5～6月 (保健事業予定表)

●申込み・問合せ●

健康福祉課 保健予防係
☎ 82-2168(内線 263 ~ 265)

行事名	日時 ☆受付時間	場 所	対 象 者
乳幼児相談	5/9	保健センター	乳幼児とその保護者（対象月の平成29年4月、9月、12月生まれの方には個別に通知します）
	6/6		乳幼児とその保護者（対象月の平成29年5月、10月、平成30年1月生まれの方には個別に通知します）
1歳6か月児健診	6/14	保健センター	平成28年10月1日～平成28年11月30日生まれの方
3歳児健診			平成26年11月1日～平成26年12月31日生まれの方
離乳食教室	6/7	保健センター	乳幼児（平成29年7月、8月生まれ）とその保護者 ※個別に通知します
おひさまキッズ	5/29	保健センター	成長発達で心配のある乳幼児とその保護者
	6/19		
赤ちゃん計測会	5/31	保健センター	生後1～3か月のお子さんとその家族 ※個別に通知します

行事名	日時 ☆受付時間	場 所	対 象 者	
健康診査 胸部レントゲン検 診 前立腺がん検診 肝炎ウィルス検診	5/14	上瀑ふれあいセンター	【健康診査】 * 特定健診…………… 健診日現在で40歳～74歳の大多喜町 国民健康保険加入者	
	5/15	農村コミュニティセンター	* 後期高齢者健診… 検診日現在で75歳以上の後期高齢者 医療保険加入者 ※一定の障害があると認定された65歳 以上含む	
	5/16			
	5/17	B & G海洋センター	* 20・30歳代健診… 平成30年度で20歳以上40歳未満の方	
	5/18		* 健康増進健診…………… 40歳以上の医療保険未加入者	
	5/19		【胸部レントゲン検診】 平成30年度で40歳以上の方	
	5/21	旧総元小体育館	【前立腺がん検診】 平成30年度で50歳以上の男性	
	5/22	旧老川小学校	【肝炎ウィルス検診】 平成30年度で40歳以上の方でこれまで受診したことのない方 ※平成30年度とは、平成30年4月2日～平成31年4月1日を指します	
乳がん検診 子宮がん検診	6/5・ 14・15	☆9:00～15:00	中央公民館	事前に申し込まれている方。 ※今年度から乳がん子宮がん検診同日実施です。通知文に記載されている指定時間にお越しください。
		☆9:30～15:00		
おおたきウォーク	6/29	☆10:00	八声青年館	ウォーキングを行いたい方（3～4km程度歩きます） ※雨天の場合は、室内で体操を行います

行事名	日 時		場 所	対 象 者
からだいきいき塾	5/2・16・6/6・20	14：00～16：00	保健センター	※事前に申し込まれている方
大人の脳トレ教室	5/25・6/1・8・15・22・29	14：00～16：00		

夷隅健康福祉センター 健康相談日程表

事業名	開催日	受付時間	担当課	備考
精神保健福祉相談 (心の健康相談)	毎月第1・第3木曜日	14:00~15:30	地域保健福祉課	※予約制
D V相談	電話相談(月曜日~金曜日) 面接相談(毎週水曜日)	9:00~17:00		専用電話(73-0801) ※面接は予約制
障害のある人への 差別に関する相談	月曜日~金曜日			専用電話(73-4630)
エイズ相談 H I V抗体検査	毎月第1・第3月曜日	9:30~10:30	健康生活支援課	※予約制(無料・匿名)

〒299-5235 勝浦市出水1224 夷隅健康福祉センター TEL：73-0145 FAX：73-0904
mail：isumiho@mz.pref.chiba.lg.jp HP：http://www.pref.chiba.lg.jp/kf-isumi/index.html



大多喜町地域包括支援センターだより No.129

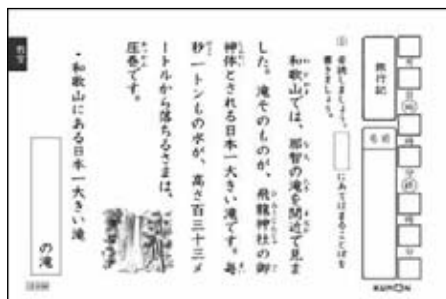
～大人の脳トレ教室参加者募集のお知らせ～

地域包括支援センターでは5月より介護予防事業である「大人の脳トレ教室」を開校します。この教室は「認知症予防」を目的としており、参加者は、簡単な読み書き・計算を学習することで、記憶等を司る脳の前頭前野を活性化させます。また、学習をサポートするボランティアによる楽しいレクリエーションも行われます。

教室は毎週開講され、参加者は簡単な30分程度の学習と、レクリエーションを楽しみます。興味のある方は、以下担当までご連絡ください。

募集要項

- ・ 65歳以上の方で以前参加されたことのない方。
(先着20名 お早めにお申し込みください)
- ・ 参加期間は5月25日から11月30日までの約6か月間です。
- ・ 費用は1か月500円です。(週1回の教室学習と毎日自宅でできる教材費を含んでいます)



担当 地域包括支援センター

(健康福祉課 介護保険係) ☎82-2168

(教材の見本)

大多喜地区はつらつ支援 ボランティアの活動紹介

大多喜地区はつらつ支援ボランティアの活動についてご紹介いたします。

現在大多喜地区のボランティアは14名。「高齢者の健康づくり」の基本である「運動」「食生活」「口腔」「認知症予防」をバランスよく取り入れ、大多喜地区の高齢者の方々がいつまでも元気で過ごせることを願い日々の活動に取り組んでいます。

【おたき元気いきいき体操(以下、いきいき体操)の実施支援】

活動の1つが「いきいき体操」の実施支援です。ボランティアの活動目標は「いきいき体操を広める!」ということで、地域の高齢者の方々に日々声かけを行い、参加のお誘いをしています。集まった30名ほどの参加者が安全かつ効果的に筋力づくり運動を行えるよう見守りや声かけなどのサポートをします。また楽しく参加してもらいたいという気持ちから「いきいき体操」後のレクリエーションに力を入れています。

【地区集会所での活動】

平成29年度は西部田や柳原(紺屋田丁福寿会・稲友会の老人クラブ)の区集会所をお借りして介護予防教室を実施しました。柳原では「毎日の食生活を見直してみませんか?」というテーマで、栄養士の資格を持つボランティアがお話をしたり、参加者の方にみそ汁を持ってきていただき塩分測定を行ったりしました。食生活を見直す機会となり大変好評でした。

【介護老人保健施設に向いて介護予防教室の開催】

高齢者の健康づくりは介護が必要な状態にならないことだけではなく、たとえ介護が必要な状態

になったとしても悪化しないことが大切です。大多喜地区はつらつ支援ボランティアは町内の介護老人保健施設に向き、入所者の方々と歌を歌ったり、指体操をしたりといった出前介護予防教室を行っています。地域に施設にと幅広く活動しています。

《参加者を募集しています!!》

毎週月曜日13時30分から実施しているいきいき体操の参加者を募集しています。体操が始まって今年6月で2年。定期的に行われる体力測定結果では、みな何らかの体力向上がみられています。入会はいつでも可能です。参加希望の方は以下までお問い合わせください。

問合せ 健康福祉課 保健予防係
☎82-2168



ばんき いっぱい つぐみ ぐみ

大多喜町立 つぐみの森保育園 5歳児



いよいよ年長児。幼児期の大切なまとめの時期です。男の子2名・女の子5名、計7名でスタートです。よく遊び・よく食べ・よく寝て・いつもパワー全開のつぐみ組☆ 自分たちで、遊びを考え「あれをしよう、これをしよう!」と集団あそびを楽しんでいます。

どんなことも面白く、楽しくすることが得意なつぐみ組は、いつも笑顔と笑い声が溢れる素敵なクラスです。年長児として、つぐみの森保育園の小さなお友だちのお手本になれるように頑張っていきたいです。これからも地域の方に協力して頂きながら様々なことにチャレンジしていきたいと思いますので、今年度もご協力よろしくお願いします。

子育て支援センターからのお知らせ

《5月17日(木) リトミックで遊ぼう♪》

- ・場所・・・みつば保育園
- ・時間・・・9時30分 受付
10時～11時

※5月15日(火)までに予約してください。

《5月30日(水) ベビーマッサージ》

- ・場所・・・みつば保育園
- ・時間・・・9時30分 受付
10時～11時30分

※5月23日(水)までに予約してください。

《6月8日(金) ベビードانس》

- ・場所・・・つぐみの森保育園
- ・時間・・・9時30分 受付
10時～11時30分

※6月1日(金)までに予約してください。

【お問い合わせ・ご予約先】

大多喜町子育て支援センター

ひだまり(みつば保育園) 82-5530

あおぞら(つぐみの森保育園) 83-1411

みんなの年金

平成30年度国民年金保険料について

平成30年度の国民年金保険料は、月額16,340円に決定されました。保険料は、納める月分の翌月末日までに納めましょう。また、納付にはお得な方法があります。

6ヶ月前納 (平成30年4月～平成30年9月分、平成30年10月～平成31年3月分)

- ・口座振替の場合：96,930円（毎月納める場合より1,110円の割引）
- ・現金納付の場合：97,240円（毎月納める場合より800円の割引）

1年前納 (平成30年4月～平成31年3月分)

- ・口座振替の場合：191,970円（毎月納める場合より4,110円の割引）
- ・現金納付の場合：192,600円（毎月納める場合より3,480円の割引）

2年前納 (平成30年4月～平成32年3月分)

- ・口座振替の場合：377,350円（毎月納める場合より15,650円の割引）
- ・現金納付の場合：378,580円（毎月納める場合より14,420円の割引）

○問合せ 千葉年金事務所 043-242-6320



大多喜小学校

5年生

おあた はやと
太田 快永 さん



ぼくの夢は、プロレーサーになることです。レースを見に行っていたことがあって、かっこよかったからです。賞金をたくさんかせいで、家族のために使いたいです。



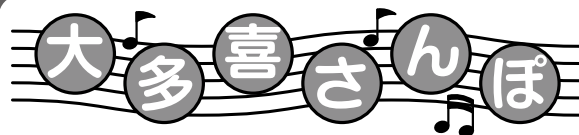
大多喜小学校

5年生

よしの あんじゅ
吉野 安珠 さん



わたしの夢は、栄養士になることです。家族が風邪をひいたときに栄養のある料理を作りたいからです。みんなが健康に生活できるようにサポートしたいです。



～町の文化や自然の豆知識をご紹介します～

おねみち — 尾根道① —

田丸健良(江戸後期、いすみ市今関生)といえは房総地誌研究上著名な『房総志料続編』の作者として有名です。しかし、彼が医を業とする傍ら、詩歌・俳諧に長じ、念仏者としての一面を有していたことはあまり知られていません。

『極楽道中記』(鶴岡節雄氏^{ほんごく}翻刻)はそんな彼の日常を知る貴重な資料ですが、それによれば、「大田喜」久保町他念仏講に加わり、折に触れ広蔵院や円照寺、大聖寺などに参詣しています。また、君津・市原方面の参詣や本業の往診の際には鍛冶町や久保町で昼食をとった後、伊藤一月出^{いたぶ}飯給、また、伊藤一小敷谷に至る尾根道を利用しています。

しかし、医業の常として、急患の際には夜でも出かけざるを得ず、「大瀧」にて「灯燈」をかり、月出まで赴いていますが、^{さす}流石に疲れたのか大儀と記しています。

今回は更に広く大多喜の尾根道を紹介することとします。

おめでとう5月生まれ

- 誕生日の思い出に(0～3歳のうちに1回)
- 掲載希望者は誕生月の2カ月前までにご連絡ください。 ☎ 82-2111

入澤 ^{ふうか}文香 ちゃん
(3歳)

(巧さん、綾香さんの長女)

(ママからの一言)
5月から保育園デビュー!
たまに姉弟喧嘩もするけど、なんだかんだで優しいふうちゃん
いつもお手伝いどうもありがとう!
これからもすくすくと成長していつねだいすきだよ



講習場所 ホテルー宮シーサイドオーツカ
受講料 7,500円(テキスト代含む)
定員 160人(先着順)
申込期間 5月17日(休)・18日(金)
申込用紙 消防本部または最寄りの消防署や分署にて配布しています。また、一般財団法人日本防火・防災協会のHPからダウンロードすることもできます。
申込方法 一般社団法人千葉県消防設備協会へのFAX送信または同協会の窓口へ提出
問合せ 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部 予防課査察係 ☎80-0132

千葉県行政書士による無料相談会

日時 5月20日(日)10時から14時まで
場所 大多喜町福祉センター 娯楽室
相談内容 相続手続きと遺言書作成、農地法・宅地関係手続き、成年後見制度、各種契約書と内容証明郵便の作成 など 予約制ではありません。電話による相談もお受けします。
問合せ 千葉県行政書士会会長夷支部 ☎0470-62-5776 (高橋)

地域の方々とのスポーツ交流に関して

今年度、三育学院本校の体育施設(体育館・グラウンド)を利用して、地域の方々とのスポーツ交流を考えております。
目的：スポーツを通して学生と地域の方々との楽しい交わりの時を持ち交流を深める。
開催日：5月27日(日)・6月17

日(日)・7月15日(日)
 ＊6月・7月は予定です。1回目終了時に再度連絡します。
時間：午前9時～12時
内容：バスケットボール(ゲーム形式)
場所：本校体育館(駐車場有)
参加資格：老若男女、経験・未経験問わず…どなたでも参加自由
 ＊ボールをお持ちの方は、よろしければご持参ください。
企画責任者：上谷佳弘(三育学院大学学生会顧問)
申し込み方法：下記の方法で直接、上谷まで
メールで申し込み kamitani.y@saniku.ed.jp
電話(携帯)で申し込み 080-3547-3190
 ＊ご質問等ございましたら、上谷までご連絡ください。

注意事項

- ①キャンパス内は禁煙
- ②キャンパス内での車の走行は十分にお気をつけください。
- ③怪我等の保険に関しては各自でお願いします。

平成30年度調理師試験

試験日時 10月13日(土)
 午後1時30分から午後3時30分まで
試験場所 TKPガーデンシティ千葉
願書配布開始 4月20日(金)
 ※願書は保健所で配布します。
 お早めに取りに来てください。
願書提出期間および提出場所
 5月29日(火)から31日(木)までの3日間(午前10時から午後4時まで)。住所地の管轄の健康福祉センター(保健所)で行います。住所が県外にあ

る方は県庁健康福祉部健康づくり支援課で行います。
問合せ 夷隅健康福祉センター(夷隅保健所) 勝浦市出水1224
 ☎73-0145

入札結果

工事名 大多喜町立中央公民館ホール棟防水改修工事
工事箇所 大多喜町大多喜486番地10
入札日 3月6日
設計金額 21,945,800円
契約金額 18,644,580円
契約業者 (株)アサヒブルーフ

善意の心をありがとうございます

大多喜町ふるさとづくり寄附金(3月分)
 ・申込件数 246件
 ・申込金額 11,640,000円
 なお、ホームページには寄附を公表してもよいという方の氏名を掲載しています。こちらをご覧ください。
 《一般寄附金》
 ・株式会社アスカ佛商 様 50,000円
 《社会福祉協議会》
 ・匿名 10件 619,080円
 《九州北部地方大雨災害義援金》
 ・コレット商事(有)取締役 岩瀬 秀子 お客様 213名
 ・匿名 1件
 ・大多喜町役場募金箱
 《東日本大震災義援金》
 ・コレット商事(有) 取締役 岩瀬 秀子 お客様 213名
 ・社会福祉協議会募金箱
 《熊本地震災害義援金》
 ・コレット商事(有)取締役 岩瀬 秀子 お客様 213名

町長日誌(3月)

議会定例会 3月会議(1日目)

議会定例会 3月会議(2日目)

防災資機材贈呈式

三育学院大学卒業式

議会定例会 3月会議(3日目)

総務文教・福祉経済合同常任委員会協議会

福祉経済・総務文教合同常任委員会協議会

大多喜高等学校卒業証書授与式

西中学校卒業証書授与式

大多喜中学校卒業証書授与式

国保国吉病院組合正副管理者会議

いすみ鉄道活性化委員会

議会定例会 3月会議(最終日)

西小学校卒業証書授与式

西中学校閉校式

老川地区区長会引継ぎ及び懇談会

国保国吉病院組合議会定例会

町地域保健対策会議

いすみ鉄道開業30周年記念式典

農漁村ルネサンス体験主張大会

総元地区新旧区長会懇談会

みつば保育園卒園式

老川地区開発協議会意見交換会

千葉県庁訪問

退職職員辞令交付式

消防団長退職辞令交付式



募集

大多喜県民の森行事予定

梅収穫体験

日時 5月26日(土)、6月2日(土)、
6月9日(土) 9:30~11:30
(雨天中止)

実施内容 梅果実の収穫を体験する。

募集人員 各10名

参加費 500円

問合せ 大多喜県民の森管理事
務所 ☎82-3110

「楽しいふるさと創る会」
協力者および会員募集

地域を一緒に盛り上げて頂ける方を探しています。大多喜町の未来を考え出来ることをして行きましょう。

活動内容：音楽祭、夏祭、こども祭り、その他イベント協力
今後は皆様と話し合いながら新たな活動を考えます。

急募「養老溪谷音楽祭」スタッフ募集！
旧老川小学校にて、5月4日、5日の両日開催

問合せ 楽しいふるさと創る会・小泉和弘
☎080-2677-4649

ユニセフ・ラブウォーク in 大多喜
～大多喜の歴史と文化にふれ、自然の豊かさを知る～

大多喜城周辺を会場に開催しま

すので参加者を募集しています。

日時 6月17日(日) 10時10分
～13時

集合 大多喜町役場

参加費 大人(中学生以上) 500
円、子ども(4歳～小学生) 200円

申込み 千葉県ユニセフ協会へ
6月14日(木)までに所定の
用紙で申込む。詳細は千葉県
ユニセフ協会ホームページを
ご覧ください。

問合せ 千葉県ユニセフ協会

☎043-226-3171

お知らせ

危険物取扱者試験に伴う講習会

●危険物取扱者試験受験者講習会〔(一社)千葉県危険物安全協会連合会主催〕

日時 5月11日(金) 9時30分
～16時45分

受付時間 9時～9時20分

会場 茂原市東部台文化会館

対象 乙種第4類の取得を目指
している方、または危険物関係
法令等を学ぼうとしている方

受講料 3,600円(テキスト代別)

※受付にてお支払いください。
(申込不要)

テキスト 消防本部にて販売し

ています。また、当日会場でも
購入できます。

●危険物取扱者模擬試験〔夷隅
郡市防火安全協会主催〕

日時 6月2日(土) 9時30分
～17時

受付時間 9時～9時25分

会場 いすみ市大原文化センター

対象 乙種第4類の取得を目指
している方

受講料

①夷隅郡市防火安全協会会員事
業所の方 1,000円

②会員事業所以外の方 1,500円
※受付にて事業所の確認をさせ
ていただきます。(申込不要)

テキスト 当日販売しませんの
で、消防本部にて事前に購入
してください。

問合せ 夷隅郡市広域市町村圏
事務組合消防本部

担当 予防課・予防係 ☎80-
0132

防火管理講習

防火管理者として必要な資格
を取得するための、消防法令で
定める「防火管理新規講習」を、
一般財団法人 日本防火・防災協
会により次のとおり実施します。

講習日 6月14日(木)・15日(金)の
2日間

建物解体 見積無料

学校・子ども会資源回収対応致します。

連絡先 (有)妻本商店 ホームページ
妻本商店

鴨川本社 ☎0120-077-261 検索

わとやフェス「WA-NO CHIKARA 2018」

一年に一度小さな里山集落で開かれる
「幻想的で本格的な音楽祭」

2018年6月2日(土)

11:00~20:00(21:00~宿泊者限定イベント)

場所：古民家ゲストハウス・わとや 大多喜町筒森810
料金：大人(中学生以上) 2000円 小学生までは無料
(飲食別、宿泊は別途)

☆豪華なゲストによるライブ！(Sinon、大山百合香、
牧野竜太郎、ハワキス、我谷俊太、Cheers、林良樹、池田豪、大多喜かくや蓮、小泉和弘など)

☆飲食店なども多数出店！

問い合わせ：わとや 0470-64-6351

詳しくはWEBで！ <https://wa-nochikara.amebaownd.com>

＜企画＞WA-NO CHIKARA プロジェクト ＜協力＞大多喜町・企画課・養老溪谷観光協会／ごりやくの湯

大多喜町民は
半額



創業60年の実績、維持管理は技術と誠意で行います

浄化槽の保守点検のことなら

房総・総合環境センターにおまかせください!!

BSK

●浄化槽、汚水処理プラントの保守点検及び清掃 ●浄化槽の設置工事
●各種ポンプ・モーターの販売及び修理業務 ●貯水槽の清掃維持管理

BSK いすみ市 検索

株式
会社

房総・総合環境センター

千葉県いすみ市大原11059

TEL 0470-62-0220



本だな

町立図書館天賞文庫だより
☎82-2459



図書館は、ゴールデンウィークも開いてるよ



5月のスケジュール

おはなし会・えいが会（子供向け）
5月20日（日）午前10時30分から

■おはなし会 内容

- ・サンドイッチサンドイッチ
- ・オオカミがきた ・くろねこかあさん
- ・ムッシバンをやっつける（パネル シアター）

■えいが会 午後2時から

休館日

1日、7日、14日、21日、28日、31日

新刊紹介

- ・おちゃめに100歳！寂聴さん
瀬尾 まなほ（著）
- ・スイートホーム 原田 マハ（著）
- ・キラキラ共和国 小川 糸（著）
- ・ぜったいにおしちゃダメ？
ビル・コッター（著）

おすすめ本

LIFE SHIFT

～100年時代の人生戦略～

多くの人が100年以上生きるこの社会で、どうすれば、個人や家族、企業、社会全体が長寿化から得る恩恵を最も大きくできるのか。世界で活躍するビジネス思想家たちが、成長至上の次に来る、新しいビジョンを示す。

寄贈本

- ・医者が飲まない薬、受けない手術 宝島社（出版）
- ・図解超訳孫子の兵法 許 成準（著）
- ・科学漫画サバイバルシリーズ

映像資料

館内・館外に貸出できるDVDがあります。館内で視聴できる環境も整っていますのでご利用ください。

インターネット検索と予約

パソコンから検索・予約ができます。予約には、図書館カードとパスワードが必要となりますのでご来館ください。

相互協力

お探しの本が大多喜の図書館にない場合に他の図書館から取り寄せて、大多喜の図書館で受け取ることができます。
※相互協力とは、県内の公共図書館等施設で相互に資料の貸出や借受を行い、利用者のニーズに応える業務です。

短歌

炬燵にてひとり茶を飲み思ひをり
夫と暮らしし遠い日のこと 永野 雅子

チュウリップの満開思ひ球根を
庭に植ゑるわが誕生日 樋口 松枝

白き息吐かずなりたることの夕べ
今年はじめて春疾風吹く 本吉 得子

とりとめのなき事乍ら次々と
わが終思ふ友を葬りて 吉野 芳子

氷上の若き選手の活動を
テレビに見つつ心たかぶる 渡辺 美与子

俳句

幾重にも枝垂れる梅のまつ盛り 鈴木 典子

近づけば香りほのかや梅の花 井守 千鶴子

冴え返る川岸の径人逢わず 伊吹 万里

切手にもあふれたる春友の文 小泉 多香子

大多喜に落語会あり山笑う 鋤柄 直紀

おおたき文芸





日	曜	行 事	場 所	時 刻	ごみ収集
1	火				(ペット)
2	水	リズムウォーキング	海洋センター	14:00～	(可燃)
③	(木)	憲法記念日			
④	(金)	みどりの日			(可燃) 特別収集
⑤	(土)	こどもの日			
⑥	(日)	子ども習字教室	中央公民館	10:00～11:30	
7	月	心配ごと相談(日常生活上の相談)	福祉センター	9:00～12:00	(可燃)
		農業委員会	役場大会議室	14:00～	
8	火	出前保育	旧老川小学校	10:00～	(ペット)
9	水	リズムウォーキング	海洋センター	14:00～	(可燃)
10	木				(不燃)
11	金				(可燃)
⑫	(土)				
⑬	(日)				(休日受付)
14	月	心配ごと相談(結婚相談、人権相談、行政相談、年金相談、労災・雇用保険相談)	福祉センター	10:00～15:00	(可燃)
15	火	出前保育	上瀑ふれあいセンター	10:00～	(ペット)
		ひまわり会	福祉センター		
16	水	リズムウォーキング	海洋センター	14:00～	(可燃)
17	木	リトミックで遊ぼう♪	みつば保育園	9:30～	(缶類)
18	金				(可燃)
⑬	(土)				
⑳	(日)	おはなし会	図書館	10:30～	
		えいが会	図書館	14:00～	
		子ども習字教室	中央公民館	10:00～11:30	
		第25回消防操法審査会	多目的広場	8:30～13:00	
21	月				(可燃)
22	火				(ペット)
23	水	おもいやりの会 大多喜・上瀑			(可燃)
		リズムウォーキング	海洋センター	14:00～	
24	木	ぬくもり給食会	福祉センター	11:30～	(びん)
25	金				(可燃)
⑳	(土)				
㉑	(日)				
28	月	心配ごと相談(日常生活上の相談)	福祉センター	9:00～12:00	(可燃)
29	火	トットくらぶ	つぐみの森保育園	9:30～	(ペット)
30	水	ベビーマッサージ	みつば保育園	9:30～	(可燃)
		リズムウォーキング	海洋センター	14:00～	
31	木				(紙類・衣類)

ごみ収集日：可燃⇒可燃ゴミ、紙類・衣類⇒新聞紙・雑誌・ダンボール等、缶類⇒スチール・アルミ・一斗缶等、ペット⇒ペットボトル・食用廃油・プラマーク製品、不燃⇒その他不燃ゴミ(ガラス・金属・ポリ容器等)、びん⇒飲用できるびん

子ども急病電話相談 毎日夜間 午後7時～10時
☎ # 8 0 0 0 (ダイヤル回線からは043-242-9939)

人口と世帯

平成30年4月1日現在
人 口 9,264人(−33)
男 4,532人(−16)
女 4,732人(−17)
世帯数 3,783世帯(−13)
()は、前月比

交通事故発生状況

3月中(人身事故件数)
発生件数 2件(2)
死者数 0人(0)
傷者数 2人(2)
()は、1月からの累計

おおたき 119(3月中)

火災件数 0件(3)
救急件数 43件(129)
内訳 { 交通事故 3件(6)
急病 26件(78)
その他 14件(45)
()は、1月からの累計

慶 弔(3月届)

出 生 3人
死 亡 18人

転出入(3月届)

転 入 44人
転 出 62人

◇当番医の紹介◇

《夜間・日曜・祝日など》
夷隅郡市広域市町村圏
事務組合消防本部
☎ 80-0119

夷隅広域健康相談ダイヤル24

フリーダイヤル 0120-143-251
(24時間/年中無休)
例えばこんな時、お電話ください。
不意のケガで応急処置を知りたい/家族の介護のことで相談したい/休日に受診できる病院を教えてください/真夜中の急病で誰にも連絡できない時/メンタルヘルスの相談 など



議会だより

編集
議会報編集委員会

議会活動トピックス

県循環器病センター（鶴舞）の 存続を求める意見書を提出



千葉県知事あての意見書を矢島県病院事業管理者
病院局長（左）に手渡す野村賢一議長（右）、麻
生勇副議長（右奥）

人口密集地域から遠いなどのことから、県
循環器病センターのあり方について検討されて
いるため、現在地での存続を求める意見書を、
2月21日提出しました。意見書は、野村賢一議
長、麻生勇副議長が県庁を訪れ、矢島県病院事
業管理者病院局長に手渡しました。

千葉県循環器病センターの存続を求める意見書

千葉県循環器病センターは、千葉県内屈指の循環器病の基幹病院
として、循環器病に係る高度専門医療を提供するとともに、市原市
周辺地域における二次救急病院として、心筋梗塞や脳卒中等重篤な
救急患者の受入れ病院として地域に貢献してきた。

また、総合病院としての機能も備えていることから、市原市南部地域住民のみならず本町や茂原市、
長南町、長柄町等近隣市町村の地域病院としての役割も担っている。

しかしながら、千葉県は、千葉県循環器病センターについて、平成29年6月に策定した「千葉県立
病院新改革プラン」において人口密集地域から遠いことや入院患者の減少を問題提起しており、平成2
9年9月の千葉県議会では、同センターの今後のあり方について検討を進めるとしている。現在建て替
えを検討中の千葉県救急医療センターとの機能集約など、新たな方策を模索する可能性も示唆され、千
葉県循環器病センターの存続が危ぶまれている。

今後も近隣市町村においては高齢化が進み、高齢者の救急搬送は増加が見込まれ、搬送に係る時間が
長くなれば生命に影響を及ぼす可能性も高くなると考えられる。

また、身近な個人病院の少ないこの地域において、千葉県循環器病センターが果たす役割は大きく、
周辺地域住民の安心・安全な生活を守るためにも存続が強く求められている。

したがって、千葉県においては、これまで同様の医療サービスが提供できるよう現在地において千葉
県循環器病センターの存続を強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年1月31日

夷隅郡大多喜町議会

千葉県知事 鈴木 栄治 様



平成30年第1回議会定例会

3月会議

平成30年3月1日から15日まで開催し、この会議では、新年度予算のほか条例改正や平成29年度補正予算など27議案、同意12件、議員発議1件を審議し、すべて可決、同意しました。

また、一般質問は6名の議員が行いました。

議案の内容や一般質問は、紙面の都合で要約して掲載しています。詳しい内容は、町ホームページや閲覧用会議録をご覧ください。

教育委員会委員を選任

教育委員のうち、加曽利幸雄委員（庄司）の任期が平成30年3月31日満了となることから、後任として田邊^{たなべ}壯玄氏（田代）を任命することに同意しました。

町都市交流センター（道の駅）の指定管理者を(有)たけゆらの里大多喜とすることを可決

町都市交流センター（道の駅たけゆらの里おたき）の指定管理を、引き続き有限会社たけゆらの里大多喜とすることを可決しました。

指定管理者

有限会社 たけゆらの里大多喜
取締役社長 飯島勝美
大多喜町石神855番地

指定の期間

平成30年4月1日から平成34年3月31日



石神地先の町都市交流センター
（道の駅たけゆらの里おたき）

平成29年度補正予算

（一般会計）

ふるさと基金、公共施設整備基金、小中学校施設整備基金、塵芥処理負担金などを補正

歳入歳出予算の総額に1億4,572万3千円を追加し、総額を51億1,561万8千円とする一般会計補正予算を可決しました。

主な補正内容

- ・ふるさと基金積立金 9,000万円
- ・公共施設整備基金積立金 5,000万円
- ・小中学校施設整備基金積立金 3,300万円
- ・福祉基金積立金 3,045万3千円
- ・いすみクリーンセンター塵芥処理負担金 498万5千円
- ・粗大ごみ処理委託料 257万4千円
- ・地籍調査等委託料 △3,526万5千円
- ・町道維持管理事業調査設計業務委託料 △1,800万円
- ・多面的機能支払交付金 △427万1千円

（国民健康保険特別会計）

医療費、財政調整基金などを補正

歳入歳出予算の総額に5,845万2千円を追加し、総額を16億1,873万円とする国民健康保険特別会計補正予算を可決しました。

主な補正内容

- ・一般被保険者療養給付費 9,093万3千円
- ・一般被保険者高額療養費 610万円
- ・財政調整基金積立金 1,470万4千円
- ・共同事業拠出金 △4,271万9千円

（介護保険特別会計）

施設介護給付費、介護予防給付費、介護給付費準備基金などを補正

歳入歳出予算の総額に5,434万9千円を追加し、総額を11億4,064万7千円とする介護保険特別会計補正予算を可決しました。

主な補正内容

- ・施設介護給付費 2,220万円
- ・介護予防給付費 209万円
- ・介護給付費準備基金積立金 2,521万1千円
- ・居宅介護給付費 △200万円

平成30年度予算

平成30年度の各会計予算の提案説明のあと、総務文教常任委員会と福祉経済常任委員会が合同で協議会を開き、詳細説明を受け、本会議最終日に原案のとおり可決しました。

注目の事業
をチェック
(一般会計)

新規 小学校の給食費無償化

1,652万6千円

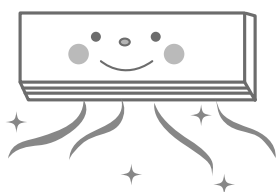


平成30年4月から、小学校給食費の全額補助を実施。

※中学校給食費補助は、平成29年1月から実施しています。
補助金額 1,014万3千円

新規 中学校にエアコンを設置

4,209万9千円



大多喜中学校の普通教室6部屋
特別支援教室3部屋
音楽室1部屋にエアコンを設置。

継続 有害鳥獣駆除対策事業

3,647万5千円

主な事業

猿・鹿・猪・小動物の捕獲報奨費

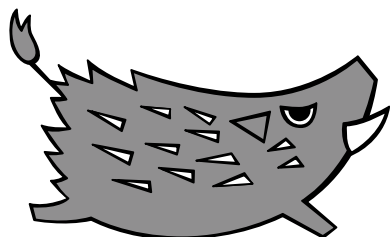
1,243万円

駆除委託料

359万4千円

被害防止実施団体補助金

1,900万4千円



新規 デマンド型地域交通の運行

421万7千円

平成30年10月からの3年間、交通不便地域の利便性向上を図るため、利用者の需要に応じて運行するデマンド型乗合交通の検証運行を実施。

(対象地区)

老川、西畑地区等を中心に、既存公共交通サービスの利用が困難な地域で実施を予定。

新規 町内企業向け共同住宅の建設

1億8,991万1千円



定住化対策を目的とし、町内企業向け共同住宅14戸を建設。

継続 高速バス運行補助金

4,535万4千円

平成27年12月から運行している、品川・羽田空港⇄大多喜間の直通高速バスの運行を継続。



審議結果

賛成…○ 反対…● 欠席…欠 (野村議長は採決に加わりません)

議案 番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		議決結果	野 中 眞 弓	志 関 武 良 夫	渡 辺 善 男	根 本 年 生	吉 野 信 一	麻 生 剛	渡 辺 泰 宣	麻 生 勇	吉 野 一 男	末 吉 昭 男	山 田 久 子	野 村 賢 一
3月会議														
同 意 第 1 号	教育委員会委員の任命……教育委員のうち1名が平成30年3月31日をもって任期満了となることから、後任委員を任命するため議会の同意を求めるもの。	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 1 号	指定管理者の指定……町都市交流センター（石神）の指定管理の期間が平成30年3月31日満了となることから、4月1日以降の指定管理者について議会の議決を求めるもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 2 号	第5期障がい福祉計画の策定……平成30年度から平成32年度までを計画期間とする第5期障がい福祉計画の議決を求めるもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 3 号	高齢者保健福祉計画及び第7期介護保険事業計画の策定……平成30年度から平成32年度までを計画期間とする本計画の議決を求めるもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 4 号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正……農業委員会会長、農業委員会委員及び農地利用最適化推進委員の報酬に成果報酬を加えるもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 5 号	公共施設整備基金条例の制定……公共施設の維持補修及び整備に必要な経費の財源に充てるための基金を設置するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 6 号	後期高齢者医療に関する条例の一部改正……国保の住所地特例の適用を受けていた方が後期高齢者医療に加入した場合も特例の適用を受けること。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 7 号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正……「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」の改正に伴い、引用条項を整理するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 8 号	子ども医療費の助成に関する条例の一部改正……子ども医療費の助成対象としていた生活保護法による被保護者世帯について、生活保護の扶助を優先とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第 9 号	国民健康保険条例の一部改正……平成30年度からの国民健康保険制度の広域化に伴い、町の事務を明確にするもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第10号	国民健康保険税条例の一部改正……国民健康保険制度の広域化に伴い、県への納付金に充てる国民健康保険税の課税根拠等を定めるもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



議案 番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			野 中 眞 弓	志 関 武 良 夫	渡 辺 善 男	根 本 年 生	吉 野 信 一	麻 生 剛	渡 辺 泰 宣	麻 生 勇	吉 野 一 男	末 吉 昭 男	山 田 久 子	野 村 賢 一
議案 第11号	介護保険条例の一部改正……高齢者保健福祉計画などの介護保険料の推計に伴い、保険料等を改正するもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第12号	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定……県が実施してきた指定居宅介護支援事業の指定業務を、平成30年4月1日から町が実施することにより、本条例を制定するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第13号	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する条例の一部改正……「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令」が公布されたことに伴う改正。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第14号	町営土地改良事業の経費の賦課徴収に関する条例の一部改正……「土地改良法」の改正に伴い引用条項や町条例に規定されている補助事業名等を整理するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第15号	平成29年度一般会計補正予算（第11号）……ふるさと基金、公共施設整備基金、福祉基金等の積立金など1億4,572万3千円を追加し、補正後の予算総額を51億1,561万8千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第16号	平成29年度国保特別会計補正予算（第5号）……療養給付費等の増額、共同事業拠出金等の減額などにより、5,845万2千円を追加し、補正後の予算総額を16億1,873万円とするもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第17号	平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）……広域連合納付金46万3千円を追加し、補正後の予算総額を1億2,181万9千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第18号	平成29年度介護保険特別会計補正予算（第5号）……施設介護給付費、地域密着型介護給付費など5,434万9千円を追加し、補正後の予算総額を11億4,064万7千円とするもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第19号	平成29年度水道事業会計補正予算（第3号）……電気料金、臨時職員賃金などの増額及び企業債の借り入れ減額により、補正後の予算総額を水道事業収益4億9,031万2千円、水道事業費用を4億8,591万1千円、資本的収入9,192万6千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第20号	平成29年度特別養護老人ホーム事業会計補正予算（第4号）……施設入所介護費収益、臨時職員賃金、賄材料費の減額などにより、補正後の予算総額を事業収益2億737万6千円、事業費用2億6,952万8千円とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案 第21号	平成30年度一般会計予算……予算総額を49億5,700万円（前年度比4.9%増）とするもの。	可決	●	○	○	●	●	●	○	○	○	○	●	—
議案 第22号	平成30年度鉄道経営対策事業基金特別会計予算……予算総額を18万円（前年度比136.8%増）とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



議案 番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決 結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
			野 中 眞 弓	志 関 武 良 夫	渡 辺 善 男	根 本 年 生	吉 野 僖 一	麻 生 剛	渡 辺 泰 宣	麻 生 勇	吉 野 一 男	末 吉 昭 男	山 田 久 子	野 村 賢 一
議 案 第23号	平成30年度国保特別会計予算……予算総額を12億8,092万8千円（前年度比16.7%減）とするもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第24号	平成30年度後期高齢者医療特別会計予算……予算総額を1億3,471万2千円（前年度比11.0%増）とするもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第25号	平成30年度介護保険特別会計予算……予算総額を11億3,640万2千円（前年度比5.2%増）とするもの。	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第26号	平成30年度水道事業会計予算……収益的収入を5億5,832万5千円（前年度比14.0%増）、収益的支出を5億1,488万円（前年度比7.7%増）、資本的収入を5億3,352万7千円（前年度比389.3%増）、資本的支出を6億7,850万5千円（206.5%増）とするもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議 案 第27号	平成30年度特別養護老人ホーム事業会計予算……収益的収入を2億1,280万9千円（前年度比25.7%減）、収益的支出を2億7,958万3千円（2.2%減）、資本的支出を841万9千円（43.8%増）とするもの。資本的収入はありません。	可決	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—
	夷隅環境衛生組合議会議員の選挙……大多喜町から選出の夷隅環境衛生組合議員に欠員が生じたことにより、1名を選出するもの。 当選人 根本年生議員													
同 意 第2号	農業委員会委員の過半数を認定農業者等又はこれらに準ずる者とする……農業委員会委員の任命にあたり、過半数を認定農業者とすることが著しく困難であるため、委員の過半数を認定農業者等又は、これらに準ずる者とする……について、議会の同意を求めるもの。	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同 意 第3号 か ら 同 意 第12号	農業委員会委員の任命……平成30年3月31日で任期満了となる農業委員会委員10名を任命するため、議会の同意を求めるもの。 ※農業委員会委員10名の紹介は、広報おおたき6月号に掲載を予定しています。	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
発 議 第1号	地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書……地方議会議員の厚生年金制度加入のための法整備を早急に実現するよう要望するもの。	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—



町 政 を 問 う

一 般 質 問

質 問 議 員	質 問 事 項
あそう たけし 麻生 剛	1. 記憶遺産について
やまだ ひさこ 山田 久子	1. 情報公開・情報発信について 2. 自治体クラウドの導入推進について 3. 減災・防災対策について
わたなべ やすのぶ 渡辺 泰宣	1. 交通弱者の対応について 2. 暗渠排水について
よしの きいち 吉野 僖一	1. より住みやすいまちを創ることについて 2. 予約制乗合タクシー「デマンドタクシー事業」について 3. 西中学校利用計画募集について 4. ふるさと納税について 5. 旧田代分校の修繕等について
のなか まゆみ 野中 真弓	1. 子どものインフルエンザ予防接種助成について 2. 自然災害による宅地被害対策について 3. 教職員の勤務時間の改善や運動部活動のあり方等について
ねもと としお 根本 年生	1. 大多喜高校の永久存続のために 2. 大多喜高校の通学問題解決に向けて

一般質問は質問、答弁を合わせ、ひとり1時間以内となります。
質問、答弁の概要を次のページ以降掲載してありますが、質問、答弁時間が40分程度の場合は1/2ページ掲載としています。
紙面の都合で一般質問の掲載順を一部変更してあります。

次回の議会定例会 6 月会議は、多くの方々に傍聴に来ていただけるよう日曜日に開催を予定しています。

日時：平成30年6月3日（日）
午前10時から

どなたでも傍聴できますので、
議会事務局までお越しください。



問 記憶遺産について

答 資料収集などに努めていきたい

問

戦後73年が過ぎ、我が国は昭和、平成の時代だからこそ、私たちが決して忘れてはならないものがある。記憶遺産と名付けよう。建物が朽廃するように、記憶も忘却のかなたへと追いやられてしまうからである。危機意識を持ち、何らかの手をほどこす必要を感じる。

例えば、大多喜町民で戦争時を生き抜いた方々の当事者証言を募集したり、聞き取り調査をするなどして、当事者証言、伝聞証言として後世に残し、伝えていく義務がある。

早急に取り組むことには異論をはさむ余地はないと考えている。いかが対処するのか伺いたい。



麻生 剛 議員

生涯学習課長

戦争を経験された方々

も高齢になり、当事者証言や伝聞証言を聞くためには、早急な対応が必要と考えます。

しかし、どなたが、どのような経験をされたか把握することが難しいと思われます。

今後は、遺族会など関係団体の協力を頂くとともに、広報紙やホームページなどで広く周知を図り、当事者の皆さんから資料の収集に努めていきたい。

問

今後、記憶遺産の収集、保存、活用、展開についてどう対応していくのか。

例えば、学校現場において戦争を生き抜いた当事者の方々が、直接語り部となって行うとか、小冊子を発行して副読本として活用していくことが考えられる。

平和の意義、人道的行為の伝承等も含めて、世代間を超えて考える契機となることを望む次第である。いかが思うか伺いたい。

生涯学習課長

昨年、戦争当事者の方

から資料の提供を受け、現在内容の精査等を進めていいます。

大切な資料と認識して、まず、図書館で保存し、終戦記念日などで展示や閲覧、体験談をお話しいただける機会など設けていきたい。

教育課長

小中学校の平和に関する教育

は、学習指導要領により児童生徒の発達段階に応じて行っています。その際、教科書だけでなく、町教育委員会が作成した副読本（「わたしたちの郷土、大多喜町の歴史」）や様々な記録や写真を用いて編さんされた「大多喜町史」を活用して平和教育の一環として授業を行っています。

今後、各小中学校長が推進する教育課程の中に平和教育を位置づけ、新たに平和教育の教材として活用できる大多喜町の戦争に関する資料があれば活用していきたい。

問

町民の生命財産を守り、安全・安心の町づくりは言うまでもなく町政の根幹である。所感について伺いたい。

町長

戦争を経験した方や、家族の大黒柱を亡くされた方々はたくさんいらっしゃる。年々高齢化が進み、遺族会への加入も二世、三世の方もおり、若い方にどう伝えていくかが大きな課題となっています。

今後、遺族会などとともに、恒久平和を誓い、町民の生命、財産を守っていききたい。



▶教材として用いられている副読本「わたしたちの郷土、大多喜町の歴史」

問 ホームページ等に条例・規則等の公表を 答 平成30年度から四半期ごとに公表していきたい



山田久子 議員

問

町民に関係する条例の公布や規則等の公表を掲示場以外に町広報紙やホームページに掲載してはどうか。

総務課長

各種情報を提供していくことは必要なことと認識しています。

制定改廃された例規の件名、公布あるいは公示年月日、問い合わせ先などを一覧にして、四半期ごとにホームページや情報公開コーナーに掲示することから始めます。

問

いつ頃から実施できるのか。掲示場への掲示と同時にホームページに掲載できないか。

総務課長

平成30年度からの実施を考えているが、早ければ3月会

議結果から公表していきたい。

ホームページへの掲載は、例規の電子データの修正に併せて実施したい。

自治体間クラウドの推進で経費削減を

問

近年、自治体間のクラウド化が推進されている。本町の基幹系、内部管理システムの経費はいくらか。

総務課長

基幹系システム（住民基本台帳、税務、福祉など27システム）で約5284万円、内部管理システム（人事給与、財務会計、電子調達システムなど36システム）で約4025万円となります。

問

導入している自治体では、30%から40%台の経費削減も見られている。国の導入補助金制度もあることから、自治体間のクラウドの導入を検討してはどうか。

総務課長

町独自の基幹系システムでは27システム中26システムで、内部管理システムは36システム中9システムでクラウド化を行っています。クラウド化により、コスト削減などが見込まれますので、今後、県内自治体でクラウド化の方針が提案されれば、積極的に加入することができるよう努力したい。

避難所運営マニュアルを用いた訓練の実施を

問

防災に対する意識づけとして、町一斉のシェイクアウト訓練（大勢が一斉に身を守る行動）を実施してはどうか。

総務課長

一人でも多くの方の防災意識の高揚を図るためにも、前向きに検討したい。

問

「避難所運営マニュアル」整備の進捗状況を伺う。中学生でも避難所運営ができるようなマニュアルに

総務課長

全ての課と意見交換会を実施し、要望事項や様式の追加修正を行っているところです。4月中旬には町案を示し、広く町民の皆様にパブリックコメントをいただく予定です。

問

避難所運営マニュアルを活用した訓練を実施すべきと思うが、考えているのか。

総務課長

現在具体的には決まっていますが、いろいろな機会を設けていきたい。



▲農村コミュニティセンターに設置してある掲示場



問 より住みやすいまちづくりについて

答 総合計画に基づき取り組んでいきます

問

町長の3期目の公約は「共に築こう、自立と緑の大多喜町!! 地域資源を活かした協働のまちづくり」、より住みやすい大多喜町をつくるため、次の8つの公約を掲げました。どのように取り組んでいくのか伺います。



吉野 僖一 議員

① 地域資源を活かした協働のまちづくり

② 地元産業の育成

③ 財政の健全化

④ 歴史と文化の薫るまちづくり

⑤ 雇用促進のための新たな開拓

⑥ 福祉の拡充と充実

⑦ 子育て支援と教育環境づくり

⑧ シルバー人材の活用促進

町長

1期目、2期目、3期目と常に考え方は替えています。

西中学校利用計画の募集について

問

平成30年3月閉校となる西中学校は、地域の拠点施設として親しまれ、災害時の避難所などに利用されています。今後、地域活性化のため有効利用が強く望まれますが、町はどのように考えているのか伺います。

町の人口減少を考えると、若者の定住化、そこからスタートしている。8つの公約については、町の最上位の計画、第3次総合計画に盛り込み、平成28年度から動き出した。毎年、単年度ごとに事業の見直しを行い、取り組んでいきたい。

教育課長

すでに閉校となった旧上瀑

小学校、旧総元小学校及び3月に閉校となる西中学校のいずれかを教育施設として活用したいとの申し出があり、現在協議中です。

協議の結果、仮に西中学校以外の施設を活用することが



3月閉校を迎えた西中学校▲▶



決まれば、西中学校の活用計画について、地域の方から意見を伺うことも考えていきたい。

旧田代分校の修繕、古民具の活用について

問

旧田代分校の校舎は、数か所の雨漏りや一部天井が抜け落ちていて非常に危険な状態です。修繕して残すのか、あるいは取り壊すのか。

また、保管してある貴重な古民具の有効活用を今後どのようにするのか伺います。

生涯学習課長

昨年3月会議の一般質問で答弁しましたが、旧田代分校は廃校により建物は本来の目的をすでに終えていますので、修繕して残すことは考えていません。

保管してある古民具については、生涯学習課で保有する施設に移動、保管し、今後展示する場所を確保した段階で効果的に活用したい。



問 子どものインフルエンザワクチンにも助成を 答 現在のところ助成制度を導入する考えはありません



野中 眞弓 議員

問

インフルエンザは身近だが慣れない病気で、異常行動が表れたり、急性脳症を併発することもある。感染力抜群で、今年も町内全校が学級閉鎖に追い込まれた。

集団生活をしている子どもたちにもワクチン助成をして、多くの子どもがワクチンを受けやすくすべきではないか。

健康福祉課長

子どものインフルエンザ予防接種は、集団予防の観点から以前は行われていたが、予防接種法の改正により現在は任意で受けることとなっています。

本町では、各種予防接種を予防接種法に基づき実施していますので、子どものインフルエンザ予防接種の助成を現在のところ導入する考えはありません。今後、予防接種法

問

の動向などを注視したい。

町の財政負担は、高齢者と同額の助成なら一人当たり2千円。インフルエンザにかかってからの治療費は、自己負担の3千円。学級閉鎖後の授業の遅れを取り戻すのは、一層ぎゅうぎゅう詰めに、子どもにも教員にも大変である。どう考えるのか。

町長

集団予防接種を国が勧めた時期があったが、重篤な症状が発生するということで取りやめた経緯がある。

町単独で実施する場合、補償問題も考えなくてはいいなくなるため、国の施策に準ずることが妥当と考える。



教職員の働き方や部活動のあり方について

問

教職員の働き方や部活動のあり方について、対策が公表された。要旨の説明を求める。

教育課長

議員が質問の中で言われた、教職員の長時間勤務の早急な是正が概要となります。

昨年12月、中央教育審議会から学校における働き方改革として、国、教育委員会、学校が取り組むべき具体的方策が「中間まとめ」として答申されたものです。その「中間まとめ」を着実に実施するため、文部科学大臣からより詳細な具体策が公示されたものです。

問

教育委員会はどのように取り組むのか。

教育長

今の教育現場、教員の勤務実態を考えると、改善の必要があると認識しています。改革を進めるには、教員一人ひとりの意識改革や、学校長が学校経

営に今まで以上に真摯に取り組むことなどが重要と考えます。

問

一番の解決策は教員を増やすこと。国に要求する考えはあるのか。

教育課長

小学校における専門教員の増員等を国に働きかけることを、県内教育委員、教育長で組織する団体を通じて県に要望しているため、町単独での要望は考えていません。

問

部活動の週休2日や平日の練習2時間など浸透させる対策は。

教育課長

国から示される予定のガイドライン及び県の方針にのっとり運動部活動の休養日や活動時間などの方針を定めていきたい。



問 大多喜高校の過去最大の定員割れについて

答 生徒数の減少などが影響、特色ある学校の推進が必要



根 本 年 生 議員

問

大多喜高校の平成30年度志願者数は26人の定員割れで、過去最低の水準です。人口減少が続く中、いつ統合の案が示されてもおかしくない状況です。どのように考えるのか。

教育長

志願者数の定員割れについては、生徒数の減少や前期、後期の入試方法などが影響していると思われます。学校として大切なことは、子どもたちを活かせる高校であること、特色ある学校を推進していかねばいけない。

問

高校がなくなった場合の影響について、どのように考えているのか。

教育課長

大きく影響を受けるのは、大多喜高校に入学を希望して

いる子どもたち。希望している高校に通えなくなり、通学時間の増加や通学費の負担が大きくなることなどが考えられます。

問

高校内に町職員、または高校の魅力化に詳しい専門官を派遣して、小中学校、高校、大学、地域との連携を図るべきではないか。

教育課長

小中学校や地域との連携は、大多喜高校の「特色づくり」のための大きな柱になると考えます。町教育委員会では、保育園から小中学校、高校と学びの連続性を推進するなど連携を深める取り組みを行っています。現在のところ、高校に町職員や専門官の派遣は考えていません。

問

高校の存続に向けて、できることをテーマに、地域住民、近隣中学校、大多喜高校の関係者が集まり、ミニ集会が開催されました。このような集会を町も協力して、継続的に行うべきと考えるがいかがか。

教育課長

このミニ集会の企画運営は、県教育委員会が設置した「開かれた学校づくり委員会」が学校長の依頼を受け実施したもので、このほかに、「学校や地域の実情に応じた活動の検討」などに取り組んでいます。町としてもミニ集会に限らず、「開かれた学校づくり委員会」が計画した事業等積極的に協力していきたい。

問

高校を存続するには、町外からの生徒を増やす必要があります。全校生徒480人中、約400人は町外の生徒です。一か月の定期代は、いすみ鉄道で大原から1万1600円、バスで茂原から2万円と非常に高く、保護者の大きな負担になっています。生徒確保のため、通学補助制度を行ってはどうか。

企画課長

通学補助制度については、都道府県からの助成や市町村として助成制度を適用しているところもあります。制度の内容は、市町村の助成制度では、保護者への経済的負担の

問

高校がなくなれば、いすみ鉄道もバスもなくなる恐れがありますが、どのように考えるのか。

町長

交通政策は重要と認識しています。大多喜高校存続という中で、どのような方法が良いのかこれから考えなくてはいい。



▲大多喜高校と大多喜城



問 交通弱者の対応について 答 福祉タクシー事業などの制度で対応したい



渡辺泰宣 議員

問

今後深刻な問題となる高齢者の免許自主返納について、対応策はどのように考えているのか伺います。

企画課長

運転免許証を自主返納された方へは、公共交通機関の乗車運賃割引など様々な特典を受けることができます。

また、福祉タクシー事業や外出支援サービス事業の現状の制度により当面は対応したい。

公共機関名等	割引率
いすみ鉄道	半 額
小湊鐵道	2 割引
小湊バス	半 額
大多喜タクシー	1 割引

児童生徒の送迎バスについて

問

西中学校・大多喜中学校の統合に伴い、平沢循環バスの運行が休止となり、児童生徒の送迎バスにかかわると聞いています。

新年度から運行される送迎バスの形態はどのように実施されるのか伺います。

教育課長

児童生徒の登下校の時間に合わせた2路線の運行を予定しています。

【登校時】

①会所を起点に平沢、宇筒原を経由し西小まで。

②弓木を起点に田代、三条、中野駅、紙敷を経由し西小まで。

【下校時】

登校時の逆の経路で運行。

【土日祝祭日】

部活動に参加する児童生徒に配慮した時刻、運行本数を予定。

問

送迎バスはワゴンタイプの車で運行すると聞きました。児童生徒の送迎以外にデマ

ドバスに活用できないか伺います。

企画課長

児童生徒の送迎がない時間帯を活用し、デマンド型乗合タクシーとして活用したい。



ご意見をお寄せください

郵便、FAX、メールでお送りください



読みやすく親しみやすい議会だよりの紙面づくりのため、皆様からのご意見をお待ちしています。

いただいたご意見等は「議会だより」に掲載させて頂くこともありますのでご了承ください。

(住所、氏名などの掲載はしません)

ご意見をいただいた方に個別の回答は行いません。

大多喜町議会事務局 〒298-0292 大多喜町大多喜9 3 番地

☎ 0470-82-2182 FAX 0470-82-4461

E-mail gikai@town.otaki.lg.jp





追跡

あの質問どうなったの？

議会での質問や意見に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか・・・対応を追跡します。



質 問

歓迎塔やP R看板の設置について
(平成28年12月会議)



答 弁

圏央道市原鶴舞インター付近や横山の羽黒坂周辺など、設置の選定を今後検討したい。



その後

新たな歓迎看板については、国道297号沿いなどに設置を協議しています。
なお、既存のP R看板の改修や歓迎看板の新規設置について、効果的な整備をするにあたり、平成30年11月を目途に町全体の整備計画を策定し、必要に応じ整備を実施したい。

編集後記

春たけなわの今日この頃となりました。新年度予算審議の報告となります5月号は、町民の皆様からいただきましたご意見をもとに、いつもより1か月早い発行を試みてみました。読後のご感想やご意見などをお寄せいただければ幸いです。

これからも伝わる紙面づくりに努力してまいります。

議会報編集委員会



簡単おすすめレシピ 49

管理栄養士
金坂 直子

玉ねぎのソース炒め

■材料（2人分）

玉ねぎ	1 個
卵	2 個
いか（冷凍）	150 g
サラダ油	大さじ 1
中濃ソース	大さじ 1
青のり	適宜



作り方

- ①玉ねぎは1 cm幅にスライスする。卵は溶きほぐしておく。イカは解凍しておく。
- ②フライパンに油（1/2量）を熱し、①の卵液を入れる。大きく混ぜ半熟状になったら取り出しておく。
- ③フライパンに油を足し、玉ねぎを炒める。しんなりしてきたらイカを加えさらに炒め、ソースで調味する。
- ④②の卵を戻し入れ、さっと炒めて器に盛り付ける。青のりをかける。

【1人分栄養価】

エネルギー244kcal たんぱく質20.5g 脂質12.0g 塩分1.0g

○問合せ 健康福祉課 保健予防係 ☎82-2168



ギャラリー



「遥かなる尾瀬」

大多喜写真同好会
関 ケイ子 さん（中野）

